新型コロナウイルス感染症患者の行動歴等について

1 患者概要

(1) 年 代:30代 (2) 性 別:男性

(3) 居住地:広島市安佐南区

(4) 職業:自営業(不特定多数の人物と接するような作業のあるものではない。)

(5) 主な症状:発熱、咳(現在は、症状が落ち着いており、熱も36度台となっている。)

2 症状の経過(既に報告のとおり)

2月上旬 発症(咳)

2月15日(土)、16日(日)、20日(木)A医療機関を受診2月22日(土)、28日(金)B医療機関を受診3月3日(火)C医療機関を受診

3月 4日 (水)

B医療機関を受診

3月 5日(木) D医療機関を受診。新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、検体 を採取

3月 6日(金) PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明

3月 7日(土)感染症指定医療機関に入院

3 2月以降の行動歴等

患者等からの聴き取りにより把握できた2月に入って以降の感染拡大に係る行動歴等は、以下のとおりである。なお、患者は、普段からマスク着用を心掛けていたことから、外出時には、常にマスクを着用していた。

(1) 勤務状況

- ・出勤は、日曜日を除き毎朝7時過ぎであり、自宅から職場へは業務用の自動車で行っていた。職場での業務は個人で行う。
- ・昼休憩には同僚と車内で持参の弁当を食べ、夕方17時頃には作業を終えて、業務 用の自動車で帰宅した。
- ・2月14日までは普通に出勤していたが、翌15日に初めてA医療機関を受診した。 16日は仕事が休みなのでA医療機関で受診し、20日以降は、体調不良や受診で 休むことが増えた。

(2) 職場以外への外出

- ・普段からあまり外出はしないので、職場以外への外出(外食)はしていない。 1 月末に、市外(県内)の大型商業施設に家族で出かけたが、いずれも短時間($1\sim2$ 時間)の滞在であった。なお、1 月及び2 月中の県外への外出はない。
- ・外出するときは公共交通機関は全く利用せず、自家用車で移動した。ただし、発熱 して医療機関を受診するときは、妻に運転してもらった。
- ・受診したいずれの医療機関でも、待合室で他の患者と会話したことはない。

(3) その他の情報

- ・保健センターの「相談窓口」のことは知っていたが、医療機関の医師の指示に従って肺炎の検査・治療を受けていたので、自分自身も新型コロナウイルス感染症とは 思いもよらず、「相談窓口」に連絡をとることもしなかった。
- ・AからCまでの医療機関での受診時に、新型コロナウイルス感染症の検査を勧められたこともなかった。